

The 8th International Research Conference World Society of Disaster Nursing (WSDN)

第8回世界災害看護学会国際学術集会 ガイドブック



キービジュアル

災害看護のあり方や大会テーマのプラネタリーヘルスの考え方を動植物や水、未来をつくる子どもたちなど地球上の森羅万象の生命を守る母の姿をして表現。

アーティスト 櫻井恵/K Sakurai

兵庫県神戸市生まれ 物心ついた頃には紙と鉛筆があれば時間が経つのも忘れひたすら絵を描いていた。阪神大震災で被災した事をきっかけに美術大学への進学を断念。独自のスタイルで絵を描いてきながら、能性を広げ作品のクオリティを高めたいと思い海外へ渡る。鉛筆画・ペン画を得意とし、黒白のみの作品を描き続けている。現在は色も取り入れている。大会長の神原とは25年来の友人でもある。

1.開催概要

大会テーマ

変化するリスク環境における災害看護の再考

ー 地球と人々の健康のプライマリ・ヘルスケアからソーシャル・イノベーションへ ー

開催期間・会場

(11/30, 12/1) 神戸市看護大学(兵庫県神戸市西区学園西町3-4) [Kobe City College of Nursing](#)

(11/29) JICA関西 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5-2 [JICA Kansai International Center](#)

基本構成

(A) 国際学術集会

国内外の専門職を対象に、メインセッションやポスターセッションを通じて、災害看護の最新知見と実践を共有する場を提供します。

11月29日 13:00-16:00 プレスタディとしてのWHO神戸センター共催フォーラム@[JICA関西](#)

11月30日 9:00-18:30 国際学術集会Day1 @[神戸市看護大学メインホール](#)

12月1日 9:00-12:30 国際学術集会Day2 @[神戸市看護大学メインホール](#)

(B) ソーシャルプログラム(神戸市看護大学主催 市民公開企画:無料)

専門職や一般市民向けに、展示や体験型プログラムを通じて大会テーマへの理解を深め、地域連携を促進します。

11月30日12:00-17:00 12月1日 9:00-14:00 防災・看護meetup! @[神戸市看護大学体育館](#)

(C) エクスカーション

神戸の歴史や文化を巡る体験型プログラムで、震災復興の歩みを学びながら、街の魅力を発見できる貴重な機会です。

11月28日- 12月1日

エクスカーションインフォメーションスポット

神戸市看護大学体育館内

兵庫国際交流会館 [📍 1 Chome-2-8 Wakinohamacho](#)

KICC [📍 Kōbe International Community Center \(KICC\)](#)

したまのえきろっけん [📍 Nagara](#)

(D) オンデマンド配信

国際研究集会の成果を最大化するため、事後にメインセッションを視聴可能とし、研究や教育に活用できる形で、半年間配信します。

11月29日

[プレスリリースはこちら](#)

(C) エクスカーションミニツアー①

HAT神戸エリアを散策し、神戸の復興への取り組みを学ぶ

日程: 11月29日(金) 11:00-12:00

集合場所: [兵庫国際交流会館1階](#) にインフォメーションポイントに集合し、HAT神戸を通過してJICA関西までを一緒に歩きます。ランチは[JICA関西食堂](#)がおすすめです。



(A) WKCフォーラム(別途登録が必要です)

日時: 2024年11月29日 13時から16時

参加人数: 限定150名、オンライン視聴も可能(学会参加登録+要事前登録)

<https://wsdn2024.com/information/7>

事前登録: <https://officepolaris.co.jp/form/view.php?id=106898>

場所: JICA関西 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 <https://g.co/kgs/TnEcuwX>

アクセス JR灘駅から徒歩12分

WHO神戸センターと共同で開催されるWKCフォーラムでは、プラネタリーヘルスやスマートシティ、ウェルビーイングと災害看護の未来について議論します。

(A) WSDN 理事会(理事のみ)

日時: 2024年11月29日 17時30分から18時30分

ANCHOR 神戸 神戸市中央区加納町4丁目2番1号 神戸三宮阪急ビル 15階

<https://g.co/kgs/eCLh6ML>

(C) WKCフォーラムWSDN24合同決起集会:

「地球と人々の健康とレジリエンスに笑顔で感謝」

日時: 11月29日 19:00-21:00

場所: 灘五郷酒所 神戸市東灘区御影本町3丁目11-2 剣菱酒造内 <https://g.co/kgs/hBXzxpT>

各国の参加者が集まり、大会のコンセプトを理解しながらネットワーキングする場です。

会場は元々酒蔵で、灘五郷にある26蔵すべてのお酒、約40種類が味わえて、料理とのペアリングも楽しめる場所で、素敵な音楽と研究者のスピーチのコラボレーションを楽しんでください。



11月30日-12月1日

(A)WSDN2024 - 世界災害看護学会メインセッション

<https://wsdn2024.com/>

会期: 2024年11月30日 - 12月1日

開催地: 神戸市看護大学

テーマ: 「変化するリスク環境における災害看護の再考ー 地球と人々の健康のプライマリ・ヘルスケアからソーシャル・イノベーションへー」

世界災害看護学会(WSDN2024)は、世界中の災害看護研究者や専門家を一堂に集め、学際的な対話と議論を促進する国際会議です。本会議では、災害看護の実践を地域社会にどのように応用できるか、そして未来に向けた発展の展望について探求します。地域の知見とグローバルな知識を融合させ、災害リスク軽減に向けた政策提言と実行可能な戦略を形成する場となります。メインプログラムは、バンコク宣言の7つの誓約に基づき、仙台防災枠組みと連携しながら進められます。これにより、2030年までの進捗を評価し、さらなる行動を提案し、災害看護と健康のレジリエンスに貢献することを目指します。

レジストレーションが必要です。

https://app.payvent.net/embedded_forms/show/66593e0db99af726a276f476

メインセッション- 第1日目(11月30日 土曜日9:00-18:30)

プログラム詳細: <https://wsdn2024.com/information/10>

開会式 9:00-

演奏 音楽家 安井麻人 箏曲家 森川訓恵

合気道 神戸大学医学部合気道部

開会挨拶 神戸市看護大学学長 江川幸二

歓迎の言葉 世界災害看護学会理事長 増野園恵

来賓祝辞 TBA

学会の概要説明 第8回世界災害看護学会大会長 神原咲子

9:30-

大会長講演 講演者: 神原咲子(神戸市看護大学)

9:55-

基調講演「能登から世界へのメッセージ」講演者: 西垣敦子(前石川県副知事)

10:20-

特別講演「災害看護から災害看護へのメッセージ」講演者: 南裕子(国際看護師協会 元会長)

10:55-

セッション1: パネルディスカッション「キャパシティビルディング」

登壇者: アリソン・ハットン(Western Sydney University SWS Nursing & Midwifery Research Alliance)他

12:05

ランチブレイク

13:30-

セッション2: パネルディスカッション「リーダーシップ」

登壇者: 蛭間芳樹(日本政策投資銀行)他

14:45-
セッション3: 口演:「災害現場からの報告」
発表者: Seunyoung Joe他

16:00-
セッション4: 口演:「教育と訓練におけるイノベーション」
発表者: Guy Collins 他

メインセッション - 第2日目(12月1日 日曜日9:00-12:30)

9:00-
セッション5:「災害における保健システムのレジリエンス」
発表者: Miriam Peters 他

10:10-
セッション6: パネルディスカッション「データ管理と可視化」
登壇者: 花島誠(国立研究開発法人防災科学技術研究所) 他

11:20-
セッション7: 概観と政策提言
登壇者: Rajib Shaw(慶應大学) 他

ワークショップ: 11月30日～12月1日
災害看護、ヘルスケアのイノベーション、危機管理をテーマにした7つのワークショップが開催されます。

ライトニングトーク:11月30日～12月1日
15のセッションで、150以上のライトニングトークが行われ、各国の災害研究や実践から得た教訓が共有されます。

ネットワーキングラウンジ - 「おもてなしとグローバルなつながり」
ネットワーキングラウンジでは、各国の参加者たちが、協力関係を築く機会を提供します。交流を深めるほか、ランチ、休憩などをとることができます。

スケジュール:

11月30日

- ランチ: 12:00 PM～
- 休憩: 3:00 PM～
- 文化体験: 2:00 PM～4:00 PM
- レセプション: 5:20 PM～ (Award 表彰)

12:30-
(B)市民公開企画との合同ダイジェスト@神戸市看護大学体育館
閉会式終了後、体育館にて_国際会議参加者と展示会場を周り、解説を行った後、その後、軽食をとりながら、学会全体のまとめ(打上げ)を行います。

13:30-
ミニツアー②: 長田の多様なコミュニティとレジリエンスを体感する
13:30集合場所: 神戸市看護大学、または14:30新長田駅に集合し、たかとり教会、ふたば学舎を経て六間道商店街にて「[したまのえきロッケン](#)」でまとめをおこない解散します。

会場

神戸市看護大学
〒651-2103
兵庫県神戸市西区学園西町3-4

関西国際空港から三宮へのアクセス

- 電車の場合
関西国際空港から新大阪駅経由で三宮駅まで、約1時間22分。
- リムジンバスの場合
関西国際空港 第1ターミナルから三宮行きのリムジンバス(阪急観光バス)が30分ごとに運行。所要時間は約1時間16分、運賃は1,500~1,700円。

神戸市看護大学へのアクセス

 住所:
神戸市看護大学
〒651-2103 兵庫県神戸市西区学園西町3-4
[Google map で確認する](#)

関西国際空港から

 リムジンバス
リムジンバスで三宮駅へ。到着後、地下鉄で学園都市駅へ移動し、大学までのルートに従ってください。
[リムジンバス時刻表](#)

三宮駅から会場までの移動方法

電車

神戸市営地下鉄西神・山手線で学園都市駅まで移動。1番出口から徒歩約10分。

タクシー

新神戸・三宮からタクシーで約20分。(約8000円)

車でお越しの方

公共交通機関の利用を推奨いたします。会場には駐車場はありません。学園都市駅付近の駐車場をご利用ください。

主催

世界災害看護学会、神戸看護大学
大会長
神原咲子(神戸市看護大学教授)

運営委員会

増野 園恵(世界災害看護学会理事長/兵庫県立大学)
本田順子(兵庫県立大学)
藤井愛海(日本赤十字豊田看護大学)
佐藤隆平(神戸市看護大学)
森山美香(神戸市看護大学)
城田純平(神戸市看護大学)

事務局

事務局長 内山孝子(神戸市看護大学)
総務 藤田さやか(兵庫県立大学)
会計 朝熊裕美(兵庫県立大学)

事務局支援

株式会社 ポラリス・セクレタリーズ・オフィス

後援

JICA関西
日本看護協会
日本看護系大学協議会(JANPU)
日本学術会議
日本災害看護学会(JSDN)
神戸市
神戸商工会議所
兵庫県
神戸市看護大学

スポンサー



問い合わせ先

※詳細は随時、本学術集会のホームページで公開されます(URL:<https://wsdn2024.com/>)

(担当) 神原・藤田

(Email) office@wsdn2024.com

(B)市民公開企画(一般・学生向け 無料エリア)

展示とワークショップ: 災害看護と防災を地域で学ぶ場

神戸市看護大学 体育館と校庭

日時: 11月30日12時-17時30分、12月1日9時-14時00分まで

災害 x 看護 Meet up! 「文化と革新」

阪神淡路大震災から30年を迎えるにあたり、神戸で世界災害看護学会(WSDN)24が開催されます。このイベントは、災害看護という新たな分野が、阪神淡路大震災を契機に誕生し、研究や教育が進められてきた背景を持つ重要な機会です。今回の学会は、多様な分野の専門家や市民の参加を呼びかけており、災害看護について広く知っていただく場となっています。

災害看護とは?

災害看護は、病院だけではなく、災害時に地域の健康や命を守るための看護活動を指します。緊急事態でのトリアージ(重症者を優先して救急搬送する仕組み)、救急救護だけでなく、避難所での健康管理、人々への精神的ケアなど、多岐にわたるケアが含まれます。災害看護師は、他の専門職と協力しながら、長期的な支援や地域の防災活動に貢献しています。

市民参加型体験プログラム(例)

今回の展示とワークショップでは、一般の方々が楽しみながら学べる体験型プログラムが用意されています。4つのコンセプトを掲げて設えます。**A:**日本文化と教育, **B:**レジリエンスx適応技術, **C:**ヘルスケアxインクルージョン, **D:**自然x食

体験型ワークショップ

- スマホ避難訓練: スマホやアプリを活用した避難訓練の方法を学ぶ。
- VR体験: 未来の避難所をVRで体験し、災害時の生活を想像してみる。
- 「デジタル防災マップ」ワークショップ: 親子で楽しくデジタル防災マップを作成できる体験。
- 「まちの保健室」: 看護師による健康相談が気軽に受けられるスペース。
- 持続可能な生活ワークショップ: 災害時にも活用できる食や健康の持続可能な生活について考えるワークショップ
- ドローンと考える未来の防災 災害時のドローンの利活用と未来を考える協賛セミナー

文化展示と知識共有

さらに、阪神淡路大震災後のまちづくりや暮らし、災害現場での活動を紹介する映像や展示も行われます。これまでに培われた地域の防災意識と、災害看護の役割について学べます。神戸は、防災意識が高く、地域のレジリエンス(回復力)が強いまちです。このイベントは、災害の備えについて一般市民の皆さんに知っていただく貴重な機会と捉えています。途中ランチタイムには神戸の文化ともいえるJazz 演奏も聞くことができます。

日時と場所

エリアは11月30日(午後)12時にオープンし、12月1日(午前)12時まで入れます。神戸市看護大学で開催されます。参加費は無料で、どなたでもご参加いただけます。(プログラムは追って更新します)

どんな人に参加していただきたいか。

神戸に在住しているこどもからおとなまで。

とくに看護に関心のある学生からはたらく看護師の方々に是非ご参加ください。

問い合わせ先

(担当)内山・藤田

(Email) wsdn2024jimukyoku@gmail.com

(C) エクスカーション:

震災復興の鍵となった人々やコミュニティに出会う

WSDN24 エクスカーションは、「健康で安心安全な暮らし」をテーマに、阪神・淡路大震災から復興を遂げた神戸の地域活動や防災観光資源を多言語で発信し、学会参加者や関係者が神戸を自由に巡る体験型プログラムです。

WEBマップやデジタルパスポートを活用し、個々の興味に応じたスポット巡りをサポート。さらに、利用ログやアンケート結果を基に、観光施策への貢献を目指します。このエクスカーションは観光庁の事業実証を兼ね、学会参加者の自由意志で体験することが可能です。

復興と未来を結ぶ神戸の魅力を、ぜひ体験してください。

各スポットのガイドはこちら(準備中)<https://wsdn2024-ex.com/>

ミニツアー: 街の中にある健康と共助の資源に出会おう、つながろう

ミニツアー①: HAT神戸エリアを散策し、神戸の復興への取り組みを学ぶ

日程: 11月29日(金) 11:00開始

集合場所(インフォメーションセンター): 兵庫国際交流会館1階

住所 兵庫県神戸市中央区脇浜町1-2-8 <https://g.co/kgs/C9p3q4H>

アクセス JR灘駅より徒歩5分

場所: HAT神戸エリア

コース: 兵庫県立美術館から人と防災未来センターの外を歩いて回りJICAで解散

ミニツアー②: 長田の多様なコミュニティとレジリエンスを体感する

日程: 12月1日(日) 13:30集合場所: 神戸市看護大学、または14:30

集合場所: 新長田駅(後日Webに掲載します)

場所: 長田エリア

コース: 新長田駅からたかとり教会、ふたば学舎を経て六間道商店街にて解散

問い合わせ先

※詳細は随時、本学術集会のホームページで公開されます(URL:<https://wsdn2024.com/>)

(担当) 神原・藤田

(Email) wsdn2024jimukyoku@gmail.com

インフォメーションスポット

神戸市看護大学体育館内

兵庫国際交流会館  1 Chome-2-8 Wakinohamacho

KICC  Kōbe International Community Center (KICC)

したまのえきろっけん  Nagara